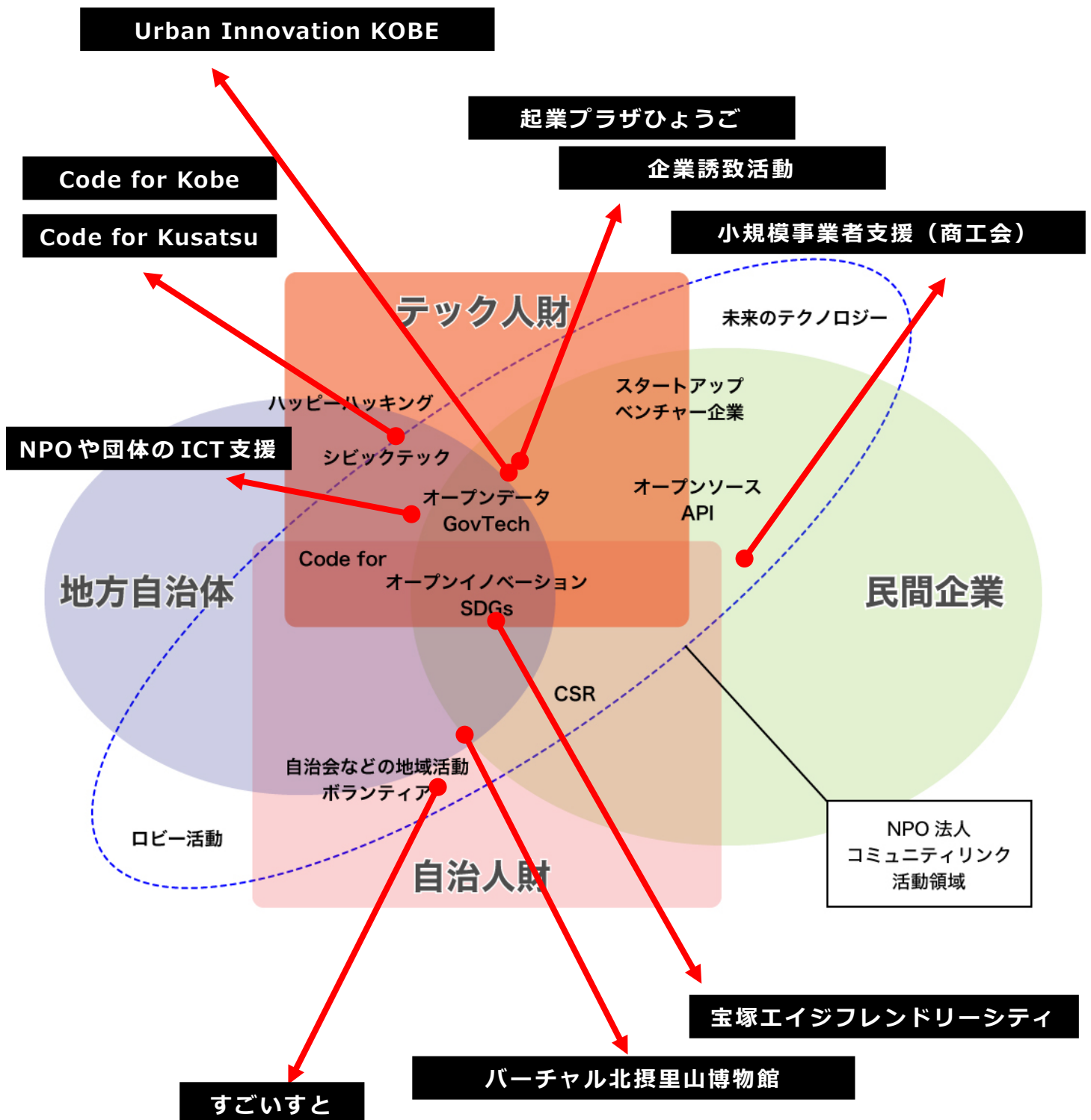


平成30年度 事業報告書

特定非営利活動法人コミュニティリンク

●平成30年度の弊社活動領域における事業プロット図

平成30年度、取り組んだ主な事業および活動について、弊社事業活動における協力者やキーワードとの関係性を以下の活動プロット図で表現した。



1 事業の成果

【オープンガバナンス推進関連】

●ビジネスプランコンテスト（神戸市）「Urban Innovation KOBE」

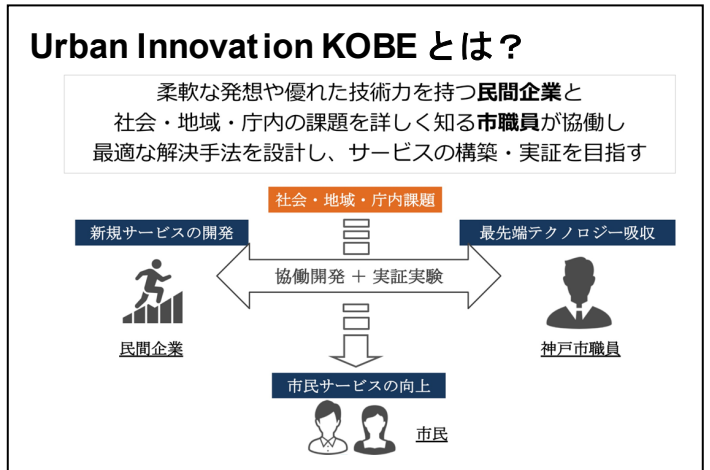
2017年に神戸市が開始したスタートアップと行政職員が協働する、新たな地域課題解決プロジェクト。テクノロジーを有する民間企業・団体と、神戸市職員が協働し、社会課題の解決策を発見、4ヶ月の実証実験を実施する。また、結果に応じ神戸市が調達を行うというプロジェクト。

弊社は本プロジェクトの事務局として今年度で2年目の事業受託となり、昨年度の事業成果が数値となって徐々に出始めている状況、かつ、日本でも GovTech が注目され始め、先進的に取り組む神戸市のプログラムに注目が集まってきている。

本プロジェクトで取り扱う課題を解決することによって、今までには検討されてこなかった新たなイノベーションが起こりだしているとともに、本プロジェクトで結果を出してサービス調達まで至ると、神戸市プレスリリース等によって、成果を出した市内外のベンチャーやスタートアップ企業・第二創業の露出があがる等、起業支援にも繋がって行くため、弊社を含む事務局として各プロジェクトをきめ細やかに支援し、結果が出るように伴走型でサポートをしていくことに力をいれてきた。

以下は、成果を出した市内外のベンチャーやスタートアップ企業・第二創業の露出があがる等、起業支援にも繋がって行くため、弊社を含む事務局として各プロジェクトをきめ細やかに支援し、結果が出るように伴走型でサポートをしていくことに力をいれてきた。

以下は、WEBサイト（Urban Innovation KOBE）に公開されている成果の一部。



課題解決事例の一部

洋菓子の街歩きを楽しくする！神戸スイーツの革新的プロモーション実証実験

市内の各洋菓子店の情報を得るにあたり、利用しやすいツールがなく、質の高い神戸スイーツの魅力がうまく伝えられていない

探沢企業：株式会社レボハビゴ

市民の防災意識を向上！水災害VRの実証開発

市民の防災意識が低く、市が行っている避難勧告等の情報発信に基づく迅速な避難等が実現とれていない

探沢企業：株式会社理経3

AI × 自動読み上げで災害情報を多言語で発信！

災害時における情報発信時において、日本語から、多言語（英・中・韓・ベトナム語）必須。その他言語は追加要件へ正確に翻訳し発信すること。

探沢企業：株式会社Specteel2

女性の社会参画に向けたリカレント教育のニーズ検証

40代～60代の女性で再就職や社会貢献活動に関心がありながら、踏み出せていない方のニーズを捉えきれない。ニーズに合わせたリカレント教育を検討したい。

探沢企業：株式会社Compass2

今までの成果 Achievement

Urban Innovation Kobe (2018年度上期) の取り組み (結果報告)

課題	担当者	企業名	成果
①子育てイベント参加アプリの実証開発	長田区 まちづくり課	ため楽 広島	専用サイトの導入により、イベント参加者が4割以上増加
②地域統合バスロケの整備実証実験 (バスロケのデータ形式の統一)	住居部市場 公共交通課	株式会社アライ 東京	バス×ITの先進人材をコンサルに迎え、民間6社バスロケのデータ形式を統一
③地域コミュニティ交通の予約システムの実証開発	住居部市場 公共交通課	3iP 川内 東京	自動音声応答により、運営事業者の予約管理業務を削減
④行政窓口をスムーズに案内できるツール (区役所UX/UI改善実験)	東灘区 総務課	ACALL 神戸	ツールの開発・タブレットの導入により、平均案内時間を半減、案内口件数を1/3に
⑤毎月手作業で行っている「びび」の自動化実証	保健福祉部 国民年金課	FlyData 米国	正しい受給者番号を提示するAIモデルを作成 作業時間を1割削減
⑥革新的な「ビビ」の実証実験 (三宮再整備)	住居部市場 駅・バス停整備課	アイズ 大阪	業務フローの整理とITツール活用により、4割を自動化、年間最大459時間の業務削減
			地図アプリを活用した市民参加イベントを実施 700名を超える参加者を集めた

今までの成果 Achievement

④行政窓口をスムーズに案内できるツール(区役所UX/UI改善実験)

<課題> 紙のマニュアルによる窓口対応の効率化、ノウハウの継承

<提案> 案内初心者でも活用できるタブレットを開発

ACALL株式会社

×

東灘区総務課

ACALL

<実績>

来庁者一人当たり平均案内時間 **▲48.9%**

案内できなかった割合 **26.7%→8.6%**

●宝塚市エイジフレンドリーシティ推進業務

本事業はエイジフレンドリーシティ推進事業として平成 29 年 4 月より実施し、本年で 2 年目を迎えた。

1 年目に明らかにした宝塚市としてのエイジフレンドリーシティに必要な指標を高めるべく、推進支援体制の実践として、縁卓会議及び 3 つのモデル事業（「居場所づくり部会」「健康・生きがい就労部会」「広報情報部会」）を市民中心に実施した。

縁卓会議には前年度のワークショップ参加者 4 名を含んだ 19 名が参加し、参加者の大半はいずれか（もしくは複数）のモデル事業の実践者としても取り組みながら、エイジフレンドリーシティ推進を実践した。縁卓会議では、エイジフレンドリーな活動に対してどのような支援を行うべきか、どのように支援先を決定するのか、会議ルールなどを協議し、最適な支援体制の確立が進められた。

居場所づくり部会・広報情報部会には 30 代の女性が多く加わるなど、担い手世代を巻き込んだ形でモデル事業が実施された。地域活動や行政の取り組みに触れる機会が少ない年代層が、どのように関心を持ち、地域の居場所を作ろうと活動するに至ったのかというロールモデルともなっている。

健康・生きがい就労部会で 3 月に行われた「生きがい就労 3 ヶ月トライアル説明会」では 40 名定員に対し 2 週間足らずで申込が満席となり、来年度からのトライアルにも 16 名が申込をするなど、市全体に対しても需要の高い取り組みであるという可能性が示唆された。



縁卓会議の様子



居場所づくり部会の様子



広報部会の様子



QGIS 操作方法講習

【地域 ICT 利活用事業関連】

●ふるさと兵庫すごいすと情報発信事業

兵庫県内で地域活動やボランティア活動など多岐にわたる活動をされているすごい人を取り上げて、その人の生き様を記事・写真・映像で表現して発信する事業を担当した。今年度は特に、インターネットやニュースリリースなどから情報収集を行ったり、県内各地に伺ったときに情報収集を行う等、新しい“すごいすと”の発掘と提案に力を入れた。また、SNSなどで拡散されやすいように写真や動画制作について工夫を行ったり、WEBサイトのアクセス解析を行う等、“すごいすと”のWEBサイトのアクセス向上や認知度アップに努めた。

<p>掲載日：2019.01.25</p>  <p>初心忘るべからず</p> <p>淡路人形座 坂東千秋 (兵庫県南あわじ市)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.12.25</p>  <p>繋がっていく 繋がっている 繋げていく</p> <p>ガレリア アーツ＆ティー 井上美佳 (兵庫県たつの市)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.11.25</p>  <p>人のため 自分のため</p> <p>ひょうご方言出身者支援団体「ひょうご方言コミュニティ」 大城ロクサナ (兵庫県神戸市長田区)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.10.25</p>  <p>失敗からしか 学びはない</p> <p>NPO法人 姫路コンベンションサポート 玉田恵美 (兵庫県姫路市)</p> <p>取材記ページへ</p>
<p>掲載日：2018.09.25</p>  <p>百聞は一見に如かず 百見は一行に如かず 百行は一果に如かず</p> <p>三木城下町まちづくり協議会 宮脇大和 (兵庫県三木市)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.08.25</p>  <p>善きことは、カタツムリの ようにゆっくり進む</p> <p>有限会社ウツ 能口秀一 (兵庫県丹波市)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.07.25</p>  <p>一身にして二生を経る</p> <p>ふるさとひょうご創生塾ご縁グループと同好会 高塚洋 (兵庫県高砂市)</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2018.06.25</p>  <p>心に寄り添う</p> <p>特定非営利活動法人 やんちゃんこ 濱田英世 (兵庫県尼崎市)</p> <p>取材記ページへ</p>

<p>掲載日：2019.03.28</p>  <p>SSV関西学院 兵庫県三田市</p> <p>記事詳細へ</p>	<p>掲載日：2018.08.15</p>  <p>明石高専防災団D-PRO135⁺ 兵庫県明石市</p> <p>記事詳細へ</p>
--	--

<p>掲載日：2019.03.15</p>  <p>高校生のすごい Vol.7 美味しい/楽しい/SHOW-得-太子!</p> <p>兵庫県立太子高等学校 兵庫県揖保郡太子町</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2019.03.15</p>  <p>高校生のすごい Vol.6 新温泉町が誇る岸田川の魅力</p> <p>兵庫県立浜坂高等学校 兵庫県美方郡新温泉町</p> <p>取材記ページへ</p>	<p>掲載日：2019.02.15</p>  <p>高校生のすごい Vol.5 赤穂高校発!! 芸術を通じて子どもたちを育む先輩</p> <p>兵庫県立赤穂高等学校 兵庫県赤穂市</p> <p>取材記ページへ</p>
---	--	--

●バーチャル北摂里山博物館開設事業

北摂里山各地域の自然・歴史・文化・伝統等の情報をデジタル化し、「バーチャル北摂里山博物館」として、北摂里山の魅力を国内外に広く発信するWEBサイトの制作を制作した。

<https://v-hitosato.jp/>

ドローンや360度写真や動画が撮影できる機材を活用し、北摂里山の各地域に広がる里山景観を撮影して、バーチャル北摂里山博物館のコンテンツとして公開した。

宝塚市西谷地区に残る里山（歴史・文化・民俗等）の情報を収集し、西谷地区の皆様へ取材を行ったり学識経験者の執筆や編集におけるアドバイスを頂きながら、北摂里山案内人ガイドブック西谷版を制作した。本ガイドブックは、WEBサイトからも閲覧可能なように情報を掲載している。

<https://v-hitosato.jp/nishitani/>



360度の写真と動画で、北摂里山の魅力をバーチャル体験！

～バーチャル北摂里山博物館を楽しもう！～

北摂里山は、歴史・文化・里山景観そして生物多様性などの多彩な資源が潜在する魅力ある場所です。豊田秀吉や千利休が好んだとされる茶道の「菊炭」が今もなお生産され続けています。また、市民の力で整備・保全されている里山林も数多くあり、希少なエドヒガンの群生や台場クヌギ林が守られています。このように神戸、大阪の大都市に近接しながらも、日本の原風景が広がっているのが北摂里山の魅力です。そういった魅力をより多くの人に伝えたいという想いから、その場所の一部を360度動画を使って情報発信を始めました。360度動画を体験すると、あたかもそこにいる感覚を味わう事ができます。ぜひ、バーチャル北摂里山博物館をお楽しみください！



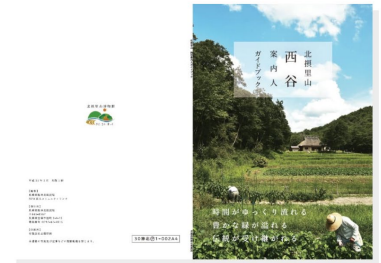
360度バーチャル動画・写真の使い方

北摂里山 西谷案内人ガイドブック



西谷地区の歴史、キセキの里山・西谷、そして、西谷の民俗と基礎資料などを詳しく紹介したガイドブックです。

- 表紙・概要 (PDF: 1,527KB)
- 西谷の歴史 (PDF: 3,038KB)
- キセキの里山・西谷 (PDF: 3,795KB)
- 西谷の民俗 (PDF: 3,813KB)
- おわりに (PDF: 1,303KB)



1-1

西谷の歴史

西谷のはじまり

はじめに

この第1章「西谷の歴史」では、「宝塚市史」を基に、古代から近現代までの西谷の歴史、西谷の輪郭をたどりたいと思います。そして、歴史の中でも、人の営み、里山の発達、今日の西谷の各地域につながる村々の成り立ちなどに関する歴史的背景を中心に、歴史的な側面から西谷・西谷をひも解いていきたいと思います。



香合新田で石器の発見

西谷の北部、香合新田 (map.B1) の奥の中で有茎矢筈の発見されました。香合新田で発見された有茎矢筈は、ヤスノキで厚さ約4.1cm、最大幅2.1cmで縄文時代草創期 (紀元前1万6千年～紀元前7千年) のものです。石部は厚さ約1cmで厚さ約1.5cmですが、作跡する遺物としての明確な痕跡や意匠は不明です。この時代にはまだ刀矢がなく、今や大型の動物を獲物としていたと考えられます。また、香合新田では石器も発見されています。こちらは縄文時代中期のものと考えられ、弓矢の発射に用いられたもので、発見されたのは石部のみで、その他の遺物・遺物が残っていないことから、これ以上の詳細を知ることはできません。



西谷の古墳

西谷では、大塚野西部古墳群と呼ばれる2基の横穴古墳が確認されています。この古墳は宝塚市立宝塚自然の家の方角の南側にあり、従来から単に「オシグサ」と呼ばれていた1号墳と新たに確認された2号墳からなっています。2号墳は不明ですがと考えられ、横穴式石室を内部主体としています。1号墳、2号墳の石室は全長約5m、幅1.5mで、奥部・側部の一部が崩壊していますが詳細は不明です。遺物は確認されていますが、築造年代は宝塚市から見える範囲で推定されています。この古墳群の存在は、もともと西谷に古墳が点在していたことが考えられ、人が居住していたと考えられます。西谷の歴史を解明する上で、この古墳群は重要な存在といえます。

1-2

西谷の歴史

西谷の発展

荘園とは

荘園は、朝廷が奈良時代以降に律令制下で土地所有を認めるために制定した聖徳太子 (743年) により結ばれました。それまでは、公領と私領の別はなく、土地はすべて朝廷 (国・天皇) のものでした。聖徳太子の即位により、自ら領土を開墾した土地に領地が認められ、有力者による大規模な開墾が行われ、荘園として定着していきました。

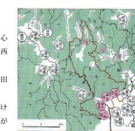
多田荘園

安和元年 (968) に神託を受けて、一徳源院を率い河内郡の多田荘に居住した神皇正統記は、里山の開発を進め、天禄元年 (970) に多田荘を創設し、武士団長神皇正統記の基礎を築きました。長祿3年 (997) 86歳で歿した。遺体の遺体は多田荘に回され、神皇正統記の遺徳により、朝廷の御用として認められました。 (平3年 (1153) に徳源院として再建する多田荘は、鎌倉時代の神皇正統記から11世紀頃に創建されたと考えられ、河内郡北部には歴史を語るべき文化遺産と見なされています。中世を通じて多田荘は重要な経済基盤とみられ、その発展は、宝塚市北部の西谷にも及びました。



西谷と多田荘

多田荘は現在の西谷の多田荘、多田荘 (map.D4) 周辺を中心部としていたと考えられ、宝塚市の北側にあり、宝塚市西谷、さらには西側の三田郡の一部にも広がっていたと考えられます。なお、多田荘の歴史は、西谷の香合新田 (map.B2) が、多田荘の一部となっていました。荘園が定着するにつれて、農家のうちは集約的な農業が中心に行われました。鎌倉時代に入ると、農業の集約化はさらに進み、わが国最大の農業の大産地である東海道の米産地の一つがはじまりました。今も多田荘の歴史も感じられるようになりました。長江・西谷・玉川・大塚野でも多田荘の歴史が感じられることがありますが、最新の調査は、多田荘から山崎の多田荘を軸として、香合新田・西谷の両方にわたって行われたもので、多田荘の歴史が感じられることから、多田荘が香合新田を開墾したものでありましたが、農民にとっても、生活の安定と向上のための開発であったと考えられます。



【起業促進事業関連】

● 起業プラザひょうご

兵庫県内において若者等による起業・創業の機運を高めるため、スモールオフィス等の起業の場や交流機能を備えた起業・創業の拠点施設「起業プラザひょうご」を、ひょうご産業活性化センターからの委託により運営。2018年10月で開業一周年を迎えた。

目標会員数およびスモールオフィス・ワーキングデスクの稼働率は、目標に達することができた。特に、起業プラザひょうごに来られる方々の起業ステージに合わせたサポートメニューやセミナーの実施、また、個社支援（メンタリング）などを強化してきた。

また、起業件数も伸びていることから一定の成果が認められ、さらには、スタートアップによるイノベーション創出や、起業を手段とした地域経済の活性化に期も高まっていることから、2020年4月からは三井住友銀行神戸本部ビル2Fに移設することが決定した。

・ 入居起業家・卒業起業家の紹介

■ 菊池信孝さん

株式会社フードピクト (<https://www.foodpict.com>)

おいしい絵文字で世界をつなぐ



全国1,400店を超える採用実績
新しい食材表示インフラとして定着しています



- ・ 関西ベンチャー企業リスト1107社から、とくに特色のある代表企業12社のうちの1社に選出 @近畿経済産業局
- ・ 神戸市の学校給食献立表にフードピクト採用
- ・ 第70回「保健文化賞」受賞

■ 内田直子さん

DRESSORIES KOBE

(<https://shop.dressories-kobe.jp/>)

新しい脚元メイク。
「自分だけの靴」で新しい日々を。



- ・ 2019年
ひょうご・神戸チャレンジ企業認定
- ・ LED関西ファイナリスト (2018年)
- ・ 神戸セレクション2018 選定

■ 起業プラザひょうごの卒業生

株式会社KURASERU (<https://www.kuraseru.co.jp>) 川原大樹さん

病院から退院する要介護者を介護施設とマッチングする「KURASERU (クラセル)」医療ソーシャルワーカーの退院調整にかかる業務負担の軽減をサポートするサービス。

2019年3月21日、DBJキャピタル、SMBCベンチャーキャピタル、500 Startups Japan、個人投資家らから総額1億3000万円の資金調達。

2018年11月20日、TechCrunch2018に参加したスタートアップバトル100社の中からファイナルラウンド6社に残り富士通賞を獲得。



●ひょうごクリエイティブ起業創出事業

ひょうご産業活性化センターからの受託事業。
新たな価値や市場を生み出すクリエイティブな
ものづくりやビジネスを創出するため、機運醸
成や気づきを提供するセミナーを開催し、若手
起業家等の裾野拡大を図った。

今年度は、神戸、姫路、尼崎、淡路と県内各地
の起業支援施設にご協力を頂き、4回開催とな
った。

また、クリエイティブ起業創出助成金審査会は、
公開型のビジネスコンテスト形式で、11月2日
には三井住友銀行神戸本部ビルにて、事前に書
類選考で選出されたファイナリスト（10組）に
よる公開審査会「ひょうごクリエイティブ起業
コンテスト」を企画・実施した。

同時開催の「起業プラザひょうご1周年記念事
業パネルディスカッション」では「神戸発！ス
タートアップの挑戦と起業プラザひょうごの役
割」をテーマに、モデレータに山下計画株式会
社 代表取締役 / 500KOBЕ Liaison Officer
の山下哲也氏、パネリストには、神戸を拠点に
スタートアップとしてチャレンジしている菊池
信孝氏（株式会社 フードピクト代表取締役）、
川原大樹氏（株式会社 KURASERU代表取締役）、
大津愛氏（株式会社 Compass 代表取締役）に
ご登壇頂き、起業家の本音トークでディスカッ
ションを展開しました。



● IT 関連企業等支援施策広報業務

兵庫経済の持続的成長に向け、イノベーション創出や起業家育成を県内でリードしていく IT カリスマや高度 IT 技術を有する起業家等の定着・集積を促進するための広報業務を受託。首都圏で開催される IT 系起業家が参加するイベントに参加し、兵庫県の制度 PR を実施。また、Wework 東京スクエアガーデンを活用し「スタートアップエコシステムの実現に向けた挑戦！」をテーマに、神戸市・豊岡市・兵庫県と起業家がパネルディスカッションを実施するなど、誘致活動を推進した。

兵庫・神戸では起業家育成事業も展開中！

兵庫・神戸へのアクセス

お問い合わせ
兵庫県産業労働部産業振興局新産業課
〒650-8567
兵庫県神戸市中央区下山手通 5-10-1
TEL 078-362-3054

<https://hyogo-it.jp/>

来たれ！！
IT 企業の
挑戦者たちよ！

最大

3650
万円の支援



さらには、神戸市を中心とした兵庫県におけるスタートアップ企業育成・誘致のエコシステムの啓発・気運醸成を推進すべく、新たに IT カリスマや高度 IT 事業所などを対象とした兵庫・神戸で始める参加型社会創発メディア「Hyogo Startup Ecosystem」を立ち上げた。

<https://startup-ecosystem.jp/>



【講師・コンサルティング関連】

●兵庫県商工会連合会情報発信支援事業

兵庫県商工会連合会の IT アドバイザーとして、県内の小規模事業者の IT 支援を実施。

平成 30 年度は 250 件の相談を受け、すべて巡回型で個社支援・伴走型支援を実施。

WEB や SNS を活用した販路拡大・情報発信関連の相談が 8 割を締めた。

GoogleAnalytics などを活用しデータに基づいた WEB サイト運用のアドバイス、LINE@を活用したリピーター獲得に向けた SNS 戦略等、様々な観点から支援を実施した。

個別相談・改善アドバイス・制作支援まで!
相談無料
 ITアドバイザーがあなたの事業所へお伺いします

連携会社に設置したITアドバイザーが、小規模事業者のビジネスにおける悩み・現状をヒアリングし、ITツールを活用した地域外の新たな顧客獲得や社内の業務効率化をご提案します。

ご相談・ご支援の3つのメニュー

- ホームページ・ブログ・SNS 活用アドバイス
- ネットショップによる販路拡大
- AI・IoT等の活用による業務効率化

事業が止まっている状態のホームページをどう活用したらいいかわからない?
 ホームページを作りたいが費用がどれくらいかかるかわからない

顧客ネットショップからの集客を増やしたい
 ネットショップを作りたいがこんなサービスがあるの?

生産性を上げて収益を上げたい!
 優秀な人材不足で、いつでも手詰まりを覚えている!

お問い合わせは、お近くの商工会まで。

詳細は動画へ

ご相談・ご支援の流れ

- ①ご依頼**
まずはお近くの商工会へご連絡ください。
- ②日程調整**
地域の商工会連合会がITアドバイザーの巡回日を実施いたします。ホームページの巡回サービスをお持ちの方は、事前に日程をお知らせください。
- ③訪問**
訪問日決定後、地域の商工会事務局とともに事業所へお伺いいたします。
- ④ご相談・ご支援** (※無料です)
ヒアリングを基に状況に合わせて改善アドバイスを行います。必要に応じて、次回の訪問日を予約する場合があります。

相談専門のご紹介

- ホームページを良くする5つの有効なポイント
 - 1 事業のヒアリング、企業内での整理
 - 2 ホームページ制作にあたり、ターゲットの明確化
 - 3 顧客獲得のための企画策定
 - 4 必要なページの洗い出し
 - 5 サイトメニューの見直し
- ホームページを良くするもう5つの有効なポイント
 - 1 現状ホームページの確認
 - 2 アクセス分析の実施
 - 3 画像の最適化と軽量化
 - 4 ブログ内容の検討
 - 5 検証と改善

ITアドバイザー
 地域活性化推進
 幅広く活躍しています

中尾 隆幸 (50代、エンジニア)
 船村 浩平 (50代、エンジニア)
 三好 幸一 (50代、マーケティング)
 橋本 拓哉 (50代、エンジニア)
 立花 史樹 (50代、エンジニア)
 西野 麻衣 (50代、マーケティング)

小規模事業者向けに特化した「デジタルプラン」を提供します。また、事務局メンバーが訪問先でサポートし、お客様の課題を解決するためのアドバイスや、最新のマーケティング情報を提供いたします。

事務局 兵庫県商工会連合会
 〒650-0033 神戸市中央区東川崎町1番1号
 TEL 078-371-2261(代番) / 078-371-2362(直) FAX 078-344-4452
 E-Mail shokoren@communitylink.jp

【シビックテック推進事業関連】

● Code for Kobe の運営支援

Code for Kobe は、毎月 1 回、第三木曜日に定例会を起業プラザひょうごのセミナールームで開催

エンジニアの他、社会人、行政職員や学校関係者、学生など多様な方々の人が自由に参加して、最近注目している話題・技術の共有や、アイデア交換・ネットワーキングができるといった、シビックテックコミュニティの場となっている。

毎回 20 人以上の多様なセクターの方々が参加する熱いコミュニティとなっている。

弊社は、開催準備や受付などの事務局として運営を支援している。



● Code for kusatsu への参画

毎月第三水曜日 19 時から 21 時、草津駅や南草津駅で定例会を実施し、シビックテックコミュニティを推進している。

2018 年 5 月 20 日には、滋賀地方自治研究センター（しが自治研）の後援として、滋賀県初開催の対話型行政シミュレーションゲーム「SIMふくおか2030」の企画や当日運営支援に参画した。

（右写真）



また、活動が活発になってきたこともあり、Code for Kusatsu として初めて助成事業へチャレンジし、草津市コミュニティ事業団が事務局の「ひとまちキラリ助成」平成 31 年度採択団体に決定。4 月から、



マッピングパーティや Wikipedia タウンを草津駅周辺を中心に進めていく予定になっている。



【その他の活動】

●メディア掲載

2018年5月27日

朝 8:30～放送「IDOカフェ」にゲストとして登場しました。

「IDOカフェ」は、月1回、井戸敏三知事がゲストを迎えて対談する番組です。弊社の活動内容、弊社が運営受託をしている「起業プラザひょうご」の取り組みや、若手起業家の紹介などを行いました。



●メディア掲載

2019年3月13日

兵庫県が策定した兵庫 2030年の展望 「2030 君が輝くひょうご」の7つあるテーマのうち「起業家が活躍する兵庫」で、NPO法人コミュニティリンクを取り上げて頂きました。



■兵庫2030年の展望 参考映像「2030君が輝くひょうご」

2030年は、人口の減少、少子高齢化が進み、情報技術や人工知能の進化で働き方や暮らしが大きく変わると言われています。この2030年を見通し、兵庫の目指す姿のヒントをいただくため、兵庫ゆかりの方々にインタビューを実施しました。ぜひ、ご覧下さい。

■【全体】

[「2030君が輝くひょうご」](#) (外部サイトへリンク)

■【個別】※各インタビューへのリンク

1. [「2030年 起業家が活躍する兵庫」](#) (外部サイトへリンク)
NPO法人コミュニティリンク代表理事 中西 雅幸さん
2. [「2030年 技術革新がつくる新しい農業のカタチ」](#) (外部サイトへリンク)
株式会社 兵庫ネクストファーム取締役 東馬場 伸司さん
3. [「2030年 時間や場所にとらわれず自分らしく働く」](#) (外部サイトへリンク)
株式会社 基勝 山下 典子さん
4. [「2030年 防災先進県 兵庫の人づくり」](#) (外部サイトへリンク)
県立舞子高等学校環境防災科
5. [「2030年 最先端の医療がいち早く受けられる兵庫」](#) (外部サイトへリンク)
理化学研究所生命機能科学研究センター プロジェクトリーダー 高橋 政代さん
6. [「2030年 アートが根づく多文化共生のまち」](#) (外部サイトへリンク)
劇作家 平田 オリザさん
7. [「2030年 都会も田舎も楽しむ2地域居住」](#) (外部サイトへリンク)
池藤義信さん、池藤淑英さんご夫婦

●地域フィールドラボ制度により神戸市へ派遣（榊原）

神戸市では、民間人材のノウハウやネットワークを活用するため、地域課題の解決に IT 技術の活用を目指す団体であるコード・フォー・ジャパンが自治体に民間 IT 人材を派遣する「地域フィールドラボ（注2）」の制度を利用して、民間人材の受け入れを積極的に行っています。

平成30年度は、平成30年11月から平成31年1月末まで、LINE株式会社の福島直央氏とともに、弊社の榊原貴倫を神戸市にフェローとして派遣を行いました。

受入れ先は、危機管理室 防災啓発担当・防災体制推進担当で、担当業務は、市民が普段から使用しているSNSを活用し、災害時に乱立する情報をフィルタリング・整理して、実際の災害対応に活用するしくみの構築。

●働き方改革の実践

社員の働き方改革を推進するため、社労士と相談して産前産後休業、育児休業の導入を行いました。

また、今年度は、本制度を活用し社員2人（女性1人、男性1人）が、産前産後休業、育児休業を取得しました。

記者資料提供（平成30年11月6日）
危機管理室
企画調整局 医療・新産業本部 企業誘致部 企業立地課

SNS情報を災害対応に活用するシステム構築を目指す2名の民間IT企業 人材受け入れ

～コード・フォー・ジャパン「地域フィールドラボ」制度を活用～

神戸市では、民間人材のノウハウやネットワークを活用するため、地域課題の解決にIT技術の活用を目指す団体である「コード・フォー・ジャパン（注1）」が自治体に民間IT人材を派遣する「地域フィールドラボ（注2）」の制度を利用して、研修員の受け入れを行うこととなりましたので、お知らせします。神戸市におけるコード・フォー・ジャパンからの民間人材の受け入れは平成27年度に始まり、今回で計11名となります。

1. 受入人材について

危機管理室に2名の研修員を受け入れる。

(1) 福島直央（ふくしま なお）氏

派遣元：LINE株式会社
受入期間：平成30年11月1日～平成31年1月31日
受入所属：危機管理室 防災啓発担当・防災体制推進担当



(2) 榊原貴倫（さかきばら たかとむ）氏

派遣元：NPO法人コミュニティリンク
受入期間：平成30年11月1日～平成31年1月31日
受入所属：危機管理室 防災啓発担当・防災体制推進担当



2. 担当業務について

市民が普段から使用しているSNSを活用し、災害時に乱立する情報をフィルタリング・整理して、実際の災害対応に活用するしくみの構築を行う。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
地域 ICT 利活用に関する事業	オープンガバナンス推進関連事業	通年	兵庫県内	6人	自治体・NPO・市民活動団体・企業 35団体 兵庫県民 62,000人	95,810
	地域 ICT 利活用支援事業	通年	兵庫県内	7人	自治体・NPO・市民活動団体・企業 160団体 兵庫県民 930,000人	
	起業促進事業	通年	全国主に 兵庫県内	16人	自治体・NPO・市民活動団体・企業 260団体 兵庫県民 55,000人	
	講師・コンサルティング事業	通年	兵庫県内	7人	NPO・市民活動団体・企業・学校 30団体	
	シビックテック推進事業	通年	神戸市 草津市	6人	NPO・市民活動団体・企業・学校 65団体 市民 11,000人	